

ナウマン通信



2021年
4月6日発行
第1号

大阪市立我孫子南中学校

始まりの時



本日、27期生の入学式を挙行了しました。真新しい標準服を身にまとい

新たな希望に胸を膨らませて入学してきた新入生のみなさん、本当におめでとうございます。今日は先生方との出会いや新しい仲間との出会いと初めてのことばかりでとても緊張したことと思います。

中学校でしかできない様々なことに挑戦していきましょう。以下に今日の入学式で校長先生が皆さんに贈った式辞を紹介します。ぜひ、読んでください。

式辞

我孫子南中学校第二十七期生、百八名の新入生の皆さん入学おめでとうございます。

また保護者の皆様、本日は、お子様のご入学、本当におめでとうございます。

さて、皆さんは小学校六年間の最も大切な最期の一年を学校休業からスタートしました。辛く不安なこともたくさんあったと思います。今もなお安心できない日々が続きますが、どうか安心してください。我孫子南中学校の教職員はどんな状況になっても皆さんを温かく包み、支えてくれます。一緒に頑張っていきましょう。

そこで、皆さんが新しく出会った仲間を大切に、互いに認め合い、充実した学校生活を送るために、心掛けてほしいこととお話ししたいと思います。それは本校の理念ともいうべき「**自立・自律**」という言葉です。

一つ目の自立は自ら立つと書きます。これは自分の可能性を追求し、自分の考えを正しく表現できる力のことです。

二つ目の自律は自らを律すると書きます。自分を正すということです。これは規則正しい生活ができる力や一人一人を互いに認め、大切に、仲間の一員として行動できる力のことです。どうかこの「自立・自律」という言葉を大切にしてください。

もう一つお話ししたいことがあります。皆さんには「**夢**」がありますか。校長先生は小学生のころプロ野球選手になりたいという夢がありました。しかし、中学生の時に会った先生の影響で体育の教師になりたいという夢に変わりました。それからその夢に向かって努力をし、今があります。夢は変わってもいいのです。ただ、夢は持ち続けてほしいと思います。なぜか、それは中学生のころはみなさんの進むべき道が決まるくらいのお会いや体験がたくさんあるからです。皆さんにもこの我孫子南中学校でいろんなことに挑戦し、三年間でこれだけ成長できたというあしあとを残してほしいと願っています。

そして、今、私は校長として「止まり木のような学校を創る」という夢があります。止まり木とは飛ぶことに疲れた鳥たちが木に止り、羽を休め、また元気に飛び立っていく。そんな木のことです。苦しいことや悩み事があってもあび南に行けば元気になる。また明日から頑張ろうという、みんなが元気になる学校を創りたいと思います。どうか皆さんの力を貸してください。一緒に毎日、楽しく過ごせる学校を創っていきましょう。

では新入生のみなさん、『人生に夢を求めるのではない。夢が人生を創るのだ』という言葉を送り、私の歓迎の言葉とします。



2021年4月6日
大阪市立我孫子南中学校
校長 田中城明